

奇岩怪石多く、海気日に輝く瀬戸の海

日本で最初の国立公園に指定された瀬戸内海の美しさは、既に江戸時代には知られていました。その火付け役は、東海道中膝栗毛で知られる十返舎一九とされます。伊勢参りと称して江戸から大坂に着いた弥次郎兵衛と北八は、そのまま讃岐の金毘羅さんへと出かけます（金毘羅参詣続膝栗毛）。道頓堀から金毘羅船に乗りこみ、瀬戸内海を船で渡ります。十返舎一九は「奇岩怪石おおく」、「海気日に輝く」瀬戸の海を目の当たりにして「名画も及ぶまじき」と評しました。交通網が発達した現代とは違い、長い船旅でも飽きない瀬戸の海の秘密を語っているように思われます。

荘内半島には、そうした瀬戸の海の美しさが随所に見られます。青い空から続く瀬戸の海は、ゆっくりとそしてキラキラと光り輝き、ところどころ浮かぶ島は見たことないような影を



鴨の越



花の御前稲荷神社

荘内半島では、誰もがフォト・アートを手にする事ができるポイントが数多くあります。

落とし、引き潮で忽然と姿を表す岩肌やどこまでも続く干潟は海の中の異世界を想わせます。国立公園が指定された当時ののどかな漁村の多くは絶滅危惧状態になっていますが、ここではその面影が残ります。近年では、のどかな瀬戸の風景を満喫できるおしゃれなカフェやレストランなどが設けられています。



紫雲出山遺跡カフェ



オリーブ農園 オリカフェ



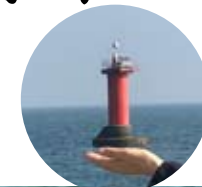
8 父母ヶ浜

瀬戸の海をアートに

2019年、ニューヨーク・タイムズで「今年行くべき52ヶ所」に瀬戸内海の島々が選ばれました。直島を中心とする瀬戸内国際芸術祭やしまなみ海道のサイクリングなどの瀬戸内海の島々を背景としたアートやスポーツが紹介されました。一方、父母ヶ浜では誰もが撮れるフォト・アートが人気を博しています。ここでは、荘内半島がつくる自然の風景をフォト・アートにするサイクル・ロードを紹介합니다。



荘内半島 自然の美術館



フォトジェニック・ツーリング



5 室浜

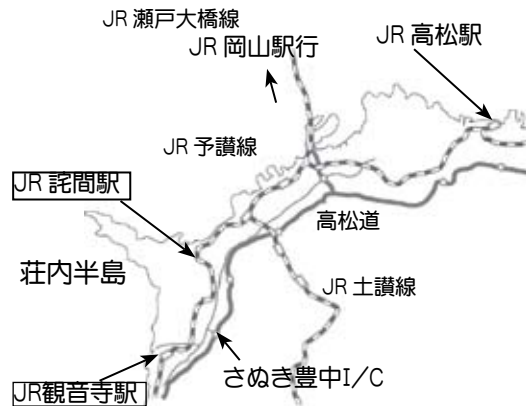


荘内半島（紫雲出山より）



2 花の御前稲荷神社

アクセス



JR予讃線 詫間駅 下車。
高松自動車道さぬき豊中I/Cより車で20分。
自転車で荘内半島をめぐり、JR観音寺駅を帰着駅とします。



四国学院大学
空海カフェ
観光学メジャー
香川県善通寺市文京町3-2-1 760-8505
<http://shigakuweb.jimdo.com>
印刷 株式会社 弘栄社





1 詫間 高谷



5 室浜



7 鴨の越

自然の美術館

自然のアーティストをめぐる



1 詫間 高谷

岩場の近くには、しばしば波が削った海蝕洞があります。干潟のみならず、ここにも異世界への入口があるのかもしれない。

3 フラワー・パーク

春、荘内半島は花の広がる絵画になります。紫雲出山遺跡の桜が満開になると、マーガレットやポピーが瀬戸の海を彩ります。



4 オリーブ農園オリカフェ

瀬戸の海を見おろす絶景に、空を舞うような感覚をおぼえます。力をくれるオリーブを大切に守るために、園内散策は控えましょう。



5 室浜

室浜大明神のシンパクという名のビャクシンが待っています。澄んだ瀬戸の海に自分だけの絵を描いては？



生里付近

7 鴨の越

陸繋砂州に囲まれた干潟。日本夕陽百選にも選ばれました。潮の干満と夕陽が幻想的な風景をつくりだします。



8 父母ヶ浜

天空の鏡と呼ばれる景色が自慢です。干潮時の夕暮りに訪れると、自分が主役のアーティストを撮れます。

